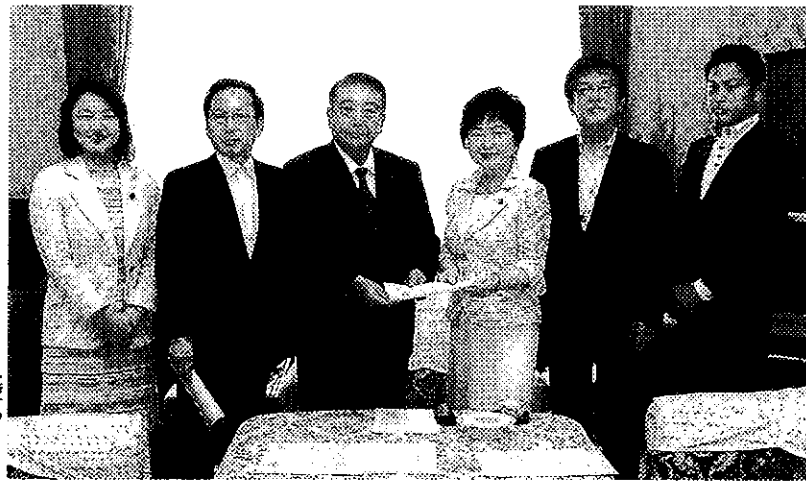


遊び場などに生かせ

衆院議長に 九段宿舎跡地で要望
高木さんら



大島衆院議長(中央左)に対して要望書を提出する高木(美)さん(同右)ら＝7日 国会内

公明党の高木美智代衆院議員(都本部代表代行)と東京都千代田区の大串博康、米田和也両区議は7日、

国会内で大島理森衆院議長と会い、同区にある衆院九段議員宿舎跡地の暫定利用に関して要望を行った。

高木さんらは席上、衆院の所有財産である宿舎跡地の一部(3000平方メートル)について、子どもの健全育成に貢献する観点から遊び場や保育園などの代替園庭として活用できるよう配慮すべきだと要請。

大島議長は、宿舎跡地の暫定利用に関して「遊休地を公共的に使うことは結構だ」と述べ、同区などと引き続き協議していく考えを示した。

これには、公明党の竹内譲衆院議員(衆院議院運営委員会理事)と竹谷とし子参院議員が同行した。